

# 令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和7年 3月 1日

(学)金沢学園 (認)金沢幼稚園

## 1、 本園の教育目標

- I. 教育目標の具現化…教師のねがい、幼児の実態、家庭の実態、地域の実態、園の教育環境の5点を踏まえた教育
- II. 教育目標…◎明るく信仰心のある子育成 ◎約束を守り自主性のある子ども ◎仲良く遊ぶ人間味のある子の育成

## 2、 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・異年齢交流を積極的に取り入れ、集団で育ち合う遊びの工夫と実践

## 3、 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	全体的な計画を見直し改善を図る	B	幼児の姿や遊びについて、全体での情報共有に力を入れ、ねらいや内容の見直しを行った。
2	保育の質向上のために、園内外の研修を充実させる	B	積極的に研修に参加し、あそびの充実を図るため、PDCAを繰り返し、保育の質の向上に努めた。
3	特別支援教育のための園内支援体制を整備する	A	特別支援コーディネーターを配置し、必要に応じて面談を行う等、家庭や関係機関との連携を図った。

評価 (A・・十分に成果があった B・・成果があった C・・少し成果があった D・・成果がなかった)

## 4、 総合的な評価結果

評価	
B	3つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、異年齢交流を大切にした、安全な保育を実践する事ができた。保育の質の向上に向けた研修を充実していきたい。

評価 (A・・十分に成果があった B・・成果があった C・・少し成果があった D・・成果がなかった)

## 5、 今後取り組む課題

	課題	
1	環境	園庭や室内の環境について話し合い、遊びが充実するように幼児の発達に添った環境の構成に取り組む。
2	安全管理	災害発生に備えて、日常的な危険箇所の確認・危機管理マニュアル等を教職員間で共通理解し、意識の向上や改善を図る。
3	幼小接続	幼稚園教諭・保育士と小学校の教師が共に学ぶ機会を持ち、幼児の発達段階や実態について知り、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有して教育の接続を図る。

## 6、 学校関係者評価委員会の評価

※委員の総合的見解は、総合評価Bで標準的な評価でした。

1. 安全に一年間保育ができたこと、保護者との信頼関係を築き、子どもの育ちと共に見守っていくことができた。
2. 園内研修に取り組みやすい環境を整え、保育の質の向上にもつながったとの評価を得た。
3. 学園全体的に高評価と4施設の連携や地域社会との連携も確立でき委員からも良い賛辞を頂いた。